

令和元年度 救急隊要請講習会を実施

令和元年度 救急隊要請講習会



利府消防署 救急隊

利府消防署 救急隊



令和元年9月9日、「救急の日」に利府消防署では利府町内の老人ホーム等で働く職員の方々を対象に「救急隊要請講習会」を実施しました。

老人ホーム等からの救急要請は年々増加傾向にあります。

今回の講習会では、119番通報要領を再確認したほか、傷病者を早期に搬送するために必要な情報や、施設の皆さんが救急隊要請時に抱えている不安などを事前にアンケートで募り、講習会を実施しました。

また、講習会へはアドバイザーとして、坂総合病院の佐々木隆徳医師にご参加いただき、坂総合病院における院内収容後の対応や退院後のケアについて等の情報交換も行われ、地域医療との連携、施設・消防・病院間での共通認識、相互理解に向け、意義ある貴重な勉強会となりました。

参加者の皆さんから…

- ①119番通報でどんなことを聞かれるのか解って良かった。
- ②病院到着までの流れを確認できた。
- ③どんな情報が必要なのか再確認できた。
- ④今後、施設でのマニュアル作成・見直しの参考になった。
- ⑤医師・救急隊から直接意見を聞くことができて貴重だった。
- ⑥今後も講習会を継続してほしい。

…など、たくさんのご意見をいただきました。

また、「119番通報の訓練をしてみたい」や、「救急の事例を紹介してほしい」などの意見も寄せられました。

今後の救命講習や防災訓練をより良いものとするため、今回寄せられた貴重なご意見を活かしていきます。

講習会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

～ 利府消防署 ～